



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 花月園観光株式会社  
 コード番号 9674 URL <http://www.kagetsuenkanko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松尾 嘉之輔  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 堤 道雄

TEL 045-228-8860

四半期報告書提出予定日 平成26年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第2四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	192	10.9	52	275.4	54	278.0	54	12.0
26年3月期第2四半期	173	15.2	13	—	14	—	48	△38.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	3.08	—
26年3月期第2四半期	2.75	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
27年3月期第2四半期	1,500	—	919	—	61.2	—	52.28	
26年3月期	1,466	—	863	—	58.9	—	49.10	

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 919百万円 26年3月期 863百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	0.00	0.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	383	4.8	100	81.5	100	80.6	96	75.8	5.48

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	17,666,000 株	26年3月期	17,666,000 株
27年3月期2Q	86,446 株	26年3月期	85,255 株
27年3月期2Q	17,580,129 株	26年3月期2Q	17,584,467 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビューの手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想など将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第2四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策及び日銀の金融政策などにより、緩やかな回復基調の動きが見られるものの、消費税増税に伴う物価の上昇、ガソリン価格の高騰や電気料金の値上がりなどに加え、夏場の天候不順など、消費活動を抑制する要因により、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社が事業の主体をおく競輪業界におきましても、トップ選手の選手会退会騒動に端を発した出場自粛問題や、車券売上高の減少傾向に歯止めがかからないなど、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社は各サテライトの更なる効率的な管理・運営に努め増収を図ってまいりました。当社の業務受託先であるサテライト横浜においては、投票機器の更新を行い、これまでの3場発売から4場発売を実現しております。また、昨年6月に営業を再開したサテライトかしまは、業務委託先を通して積極的に宣伝広告・ファンサービス等を行い順調に推移しております。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は1億9千2百万円(前年同四半期 1億7千3百万円)となりました。営業利益は5千2百万円(前年同四半期 営業利益1千3百万円)、経常利益は5千4百万円(前年同四半期 経常利益1千4百万円)、四半期純利益はサテライトかしま運営協議会からの受取設備負担金5百万円を特別利益に計上したこと等により、5千4百万円(前年同四半期 四半期純利益4千8百万円)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は2億2千1百万円(前事業年度末 2億9百万円)となり前事業年度末に比べ1千1百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が7千万円、立替金が7百万円増加したものの、未収入金が3千2百万円、短期貸付金が3千5百万円減少したことによるものであります。固定資産は12億7千8百万円(前事業年度末 12億円5千6百万円)となり、前事業年度末に比べ2千2百万円増加いたしました。これは主に、減価償却により有形固定資産が2千1百万円減少したものの、サテライトかしまの監視カメラ設置工事による有形固定資産9百万円の計上、並びに長期貸付金が3千5百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は15億円(前事業年度末 14億6千6百万円)となり、前事業年度末に比べ3千4百万円増加いたしました。

## (負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は1億4千万円(前事業年度末 1億2千1百万円)となり前事業年度末に比べ1千9百万円増加いたしました。これは主に、預り金が1千2百万円、未払法人税等が2百万円、未払消費税等が1千万円増加したものの、リース債務が4百万円減少したことによるものであります。固定負債は4億4千万円(前事業年度末 4億8千2百万円)となり、前事業年度末に比べ4千1百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金が2千3百万円、長期リース債務が2千万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、5億8千1百万円(前事業年度末 6億3百万円)となり、前事業年度末に比べ2千1百万円減少いたしました。

## (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は9億1千9百万円(前事業年度末 8億6千3百万円)となり、前事業年度末に比べ5千5百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益が5千4百万円あったことによるものであります。

この結果、自己資本比率は.61.2%となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績の動向を踏まえ、平成26年5月9日に公表いたしました業績予想について本資料において修正しております。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	54,283	124,757
売掛金	66,538	68,430
短期貸付金	40,000	5,000
未収入金	40,969	8,275
立替金	6,639	14,014
その他	1,320	1,206
流動資産合計	209,752	221,685
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	331,326	323,558
構築物(純額)	19,071	18,446
機械及び装置(純額)	398	342
車両運搬具(純額)	38	38
工具、器具及び備品(純額)	2,598	10,465
リース資産(純額)	131,122	120,041
土地	443,206	443,206
有形固定資産合計	927,764	916,100
無形固定資産	10,885	9,563
投資その他の資産	318,032	353,202
固定資産合計	1,256,682	1,278,866
資産合計	1,466,435	1,500,551

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	46,200	46,200
リース債務	50,932	46,378
未払金	12,755	10,800
その他	11,191	37,252
流動負債合計	121,079	140,631
固定負債		
長期借入金	160,150	137,050
リース債務	128,060	107,239
繰延税金負債	21,530	22,559
退職給付引当金	22,558	22,558
負ののれん	14,925	12,842
長期預り金	130,000	130,000
その他	5,000	8,603
固定負債合計	482,224	440,853
負債合計	603,304	581,485
純資産の部		
株主資本		
資本金	883,300	883,300
資本剰余金	399,649	399,649
利益剰余金	△420,828	△366,679
自己株式	△10,378	△10,482
株主資本合計	851,743	905,787
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,388	13,279
評価・換算差額等合計	11,388	13,279
純資産合計	863,131	919,066
負債純資産合計	1,466,435	1,500,551

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	173,495	192,329
売上原価	26,574	31,778
売上総利益	146,920	160,551
販売費及び一般管理費	132,985	108,241
営業利益	13,935	52,309
営業外収益		
受取利息	2,935	2,818
受取配当金	671	749
負ののれん償却額	2,082	2,082
保険解約返戻金	—	4,493
その他	524	140
営業外収益合計	6,213	10,285
営業外費用		
支払利息	5,431	7,651
その他	249	249
営業外費用合計	5,681	7,901
経常利益	14,467	54,692
特別利益		
受取補償金	36,444	—
受取設備負担金	—	5,131
特別利益合計	36,444	5,131
特別損失		
関係会社清算損	—	1,260
特別損失合計	—	1,260
税引前四半期純利益	50,912	58,563
法人税、住民税及び事業税	2,564	4,414
法人税等合計	2,564	4,414
四半期純利益	48,347	54,148

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	50,912	58,563
減価償却費	10,354	21,520
のれん償却額	1,116	1,116
負ののれん償却額	△2,082	△2,082
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△13,548	—
受取利息及び受取配当金	△3,606	△3,567
支払利息	5,431	7,651
受取補償金	△36,444	—
売上債権の増減額(△は増加)	△24,879	△1,892
未払消費税等の増減額(△は減少)	1,530	10,557
預り金の増減額(△は減少)	△5,712	18,015
その他	24,574	16,432
小計	7,646	126,314
利息及び配当金の受取額	3,512	3,434
利息の支払額	△5,468	△7,589
補償金の受取額	36,444	—
法人税等の支払額	△7,807	△1,907
営業活動によるキャッシュ・フロー	34,327	120,252
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期貸付けによる支出	△35,000	—
短期貸付金の回収による収入	15,000	—
有形固定資産の取得による支出	△500	—
差入保証金の差入による支出	△10	—
保険解約返戻金の受取額	—	4,493
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,510	4,493
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	30,000	—
長期借入金の返済による支出	△20,550	△23,100
リース債務の返済による支出	△14,920	△25,375
割賦債務の返済による支出	—	△5,692
自己株式の取得による支出	△88	△104
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,559	△54,271
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	8,258	70,474
現金及び現金同等物の期首残高	94,637	54,283
現金及び現金同等物の四半期末残高	102,895	124,757

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。